

『我が家の防災対策』は進んでいますか？

小諸市家庭用防災マニュアルを活用し、災害に備えましょう

▼問い合わせ先
総務課 防災係

小諸市総合防災訓練を実施します

集中豪雨や台風の到来が心配される時期になりました。集中豪雨や台風は、洪水やがけ崩れ、土石流などを引き起こし、大きな被害をもたらすことがあります。



一ツ谷区の防災訓練の様子

昨年8月23日に行われた総合防災訓練では、南大井地区の各区の皆さんが、実際に各区集会所に避難し、消火器取扱訓練や救助訓練などに取り組みました。

◆自分の命は自分で守る！

災害が起きたとき、まず自分が無事であることが大切です。そのために「自分の命は自分で守る」という意識を持ち、私たち一人ひとりが、災害について考え、自分の身を守るために必要な対策を準備する必要があります。

◆家庭用防災マニュアルを認し、各家庭で災害に備えましょう

災害の対策として、正しい知識を得ることが自分の身を守ることへの第一歩です。そして、地域に目を向け、住んでいる場所や周辺の危険箇所を知っておくことが被害を軽減することにつながります。

また、各家庭で非常用備蓄を行うことも大切です。広い地域で大災害が発生すれば、交通機関が麻痺し、物資が不足してもすぐには供給されない事態になります。

非常持出品や備蓄品など一度に全てを揃えるには費用や備蓄スペースの確保が必要となりますので、日頃から少しずつ準備し、いざというときに対処できるようにしましょう。

◆市での備蓄

市では、非常用食料、水、簡易トイレ等の備蓄を計画的に進めており、市内3か所の防災倉庫と市役所地下防災倉庫、市内小中学校に備蓄しています。

また、物資を直接備蓄するだけでなく、民間事業者（株）ツルヤ、（株）カインズ、コープながの、北陸コカ・コーポトリング（株）、（株）伊藤園ほか）にご協力いただき、災害時に食料や生活物資、飲料水等の提供に関する協定を締結しています。

しかし、災害の規模や被災状況によっては、すべての人に物資が行き届かないことがあります。まずは、各家庭で十分な備えをしましょう。

今年度は、西小諸地区の皆さんを中心に、防災行政無線による情報伝達、避難、消火、水防、炊き出し等の実践的な訓練を行います。

大規模な災害が発生した直後は、まず自分の身は自分で守る「自助」、自分たちの地域は自分たちで守る「共助」が重要です。

西小諸地区の皆さんは、積極的に訓練にご参加いただき、他の地域の皆さんも、全体訓練の見学は自由ですので、訓練会場にお気軽にお越しください。また、訓練後は、各家庭で防災対策について話し合ってみましょう。

◆日時 8月21日(日)

・西小諸地区避難訓練(各区分) 午前8時30分
・全体訓練 正午

◆全体訓練会場

水明小学校

▼問い合わせ先

総務課 防災係

